

睦屋

むつみや

結成：平成21年

独自にすずめ踊りを追求したいという考えがあり、また、いずれはすずめ踊りの普及・発展に寄与したいという思いから連名に登録。

祭連名は、背紋に「睦」と入っている法被を着ていたため、仮称のようなものです。本格的に活動をする時には変更するかもしれません。



白地に紺の縞柄の法被。
どうしたら「祭り」「郷土芸能」の玄人っぽく見えるか研究してきました。
ただ、ちょっと江戸風になってしまい「仙台らしさ」があまりないかと思うので、今後また考えたいです。



既成のものを準備して、どれを使うかはその時により決めています。竹×初夏らしい色のものを選んでいきます。
裏表で色を変えた扇子が主流ですが、初めてすずめ踊りを習ったすずめ踊り普及会の市民講習会ではこのような扇子が使われていた印象が今でも残っていて、原点という思いがありこのような扇子を使っています。

個人ですずめ踊り連盟に登録し、長らく活発な活動は行っていなかった状況ですが、近年すずめ踊りの認知度が非常に高まってきたようで、私にもすずめ踊りに関する問い合わせや協力依頼があります。それにより少しずつすずめ踊りの活動を再開するようになりました。イベント出演・合同祭連参加・学校指導参加など行っております。

いずれはすずめ踊りの発展に貢献できればと考えてきましたが、近々それに向けて頑張っていければいいなと思っております(辞めたわけではありませんよ！)。